

第7 特別会計 (審査調書第1～4、7、8、10、15表参照)

国民健康保険など9特別会計の決算額は、次のとおりである。

(単位：千円)

会計	歳入 決算額 (A)	歳出 決算額 (B)	歳入歳出 差引額 (C)=(A-B)	翌年度へ 繰越すべ き財源 (D)	実質 収支額 (E)=(C-D)	一般会計 繰入額	一般会計 繰出額
国民健康保険	44,067,550	43,584,350	483,200	0	483,200	4,680,356	49,587
食肉センター	359,637	359,637	0	0	0	217,820	0
中小企業勤労者 福祉共済事業	223,966	112,445	111,520	0	111,520	22,827	0
公共用地 買収事業	67,480	58,507	8,972	0	8,972	0	54,744
介護保険	37,645,971	36,841,150	804,820	0	804,820	5,566,408	0
後期高齢者 医療事業	8,456,154	8,179,726	276,427	0	276,427	1,475,289	0
母子父子寡婦福 祉資金貸付事業	33,439	14,553	18,886	0	18,886	869	0
鳴尾外財産区	26,888	26,888	0	0	0	0	0
集合支払費	1,219,904	1,219,904	0	0	0	0	0
計	92,100,993	90,397,164	1,703,829	0	1,703,829	11,963,573	104,331

特別会計の歳入総額は921億99万円で、前年度に比べ10億1,928万円(1.1%)増加している。これは主として、国民健康保険特別会計で10億5,999万円減少したが、介護保険特別会計で15億1,527万円、後期高齢者医療事業特別会計で3億7,620万円、それぞれ増加したことによるものである。

特別会計の歳出総額は903億9,716万円で、前年度に比べ7億9,778万円(0.9%)増加している。これは主として、国民健康保険特別会計で9億9,320万円減少したが、介護保険特別会計で12億8,931万円、後期高齢者医療事業特別会計で3億6,302万円、それぞれ増加したことによるものである。

一般会計からの繰入金は119億6,357万円で、前年度に比べ5,898万円(0.5%)増加している。また、一般会計への繰出金は1億433万円で、前年度に比べ6,347万円(155.3%)増加している。

1 国民健康保険特別会計

当会計は国民健康保険法に基づき、兵庫県と西宮市が保険者となり医療保険事業等を行っているものである。

(1) 決算の状況

決算の状況は、次のとおりである。

歳入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
国民健康保険料	8,044,673	9,917,857	8,331,751	89,651	1,496,453	84.0	8,796,510	△ 464,759
使用料及び手数料	1	9	9	0	0	100.0	7	2
国庫支出金	344	367	367	0	0	100.0	58,973	△ 58,606
県支出金	30,977,353	30,232,625	30,232,625	0	0	100.0	30,415,018	△ 182,393
財産収入	425	109	109	0	0	100.0	113	△ 3
繰入金	5,082,898	4,864,342	4,864,342	0	0	100.0	5,235,370	△ 371,028
繰越金	549,992	549,992	549,992	0	0	100.0	545,810	4,182
諸収入	112,824	112,996	88,351	1,002	23,641	78.2	75,739	12,612
計	44,768,510	45,678,300	44,067,550	90,654	1,520,095	96.5	45,127,543	△ 1,059,993

歳出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
総務費	666,009	633,993	0	32,015	95.2	654,316	△ 20,323
保険給付費	30,184,397	29,117,200	0	1,067,196	96.5	29,411,707	△ 294,507
国民健康保険事業 費納付金	12,762,801	12,762,677	0	123	100.0	13,421,704	△ 659,027
保健事業費	362,642	289,732	0	72,909	79.9	289,547	185
基金積立金	469,466	469,150	0	315	99.9	463,944	5,206
諸支出金	312,475	311,595	0	879	99.7	336,329	△ 24,734
予備費	10,720	0	0	10,720	0.0	0	0
計	44,768,510	43,584,350	0	1,184,159	97.4	44,577,550	△ 993,200

予算現額44億7,851万円に対し、歳入44億6,755万円、歳出43億8,435万円で、歳入歳出差引額4億8,320万円が翌年度へ繰越されている。

歳入は前年度に比べ10億5,999万円減少している。これは主として、被保険者数の減や保険料率の低下により国民健康保険料が減少したことによるものである。

歳出は前年度に比べ9億9,320万円減少している。これは主として、県下全市町の医療費や所得水準、保険料収入率等を基に算出される医療給付費分の国民健康保険事業費納付金が減少したことによるものである。

なお、西宮市国民健康保険財政安定化基金は、国民健康保険事業の財政安定化に資するため設置された基金で、4年度は前年度決算剰余金の一部から4億6,904万円と基金運用利子10万円を合わせた4億6,915万円が積み立てられ、年度中の取崩しはない。また、出納整理期間中に国庫支出金超過交

付返納金の費用に充てるため1億8,398万円を取り崩しており、出納整理期間後の現在高は16億9,874万円である。

(2) 保険料収入

4年度の保険料収入状況は、次のとおりである。

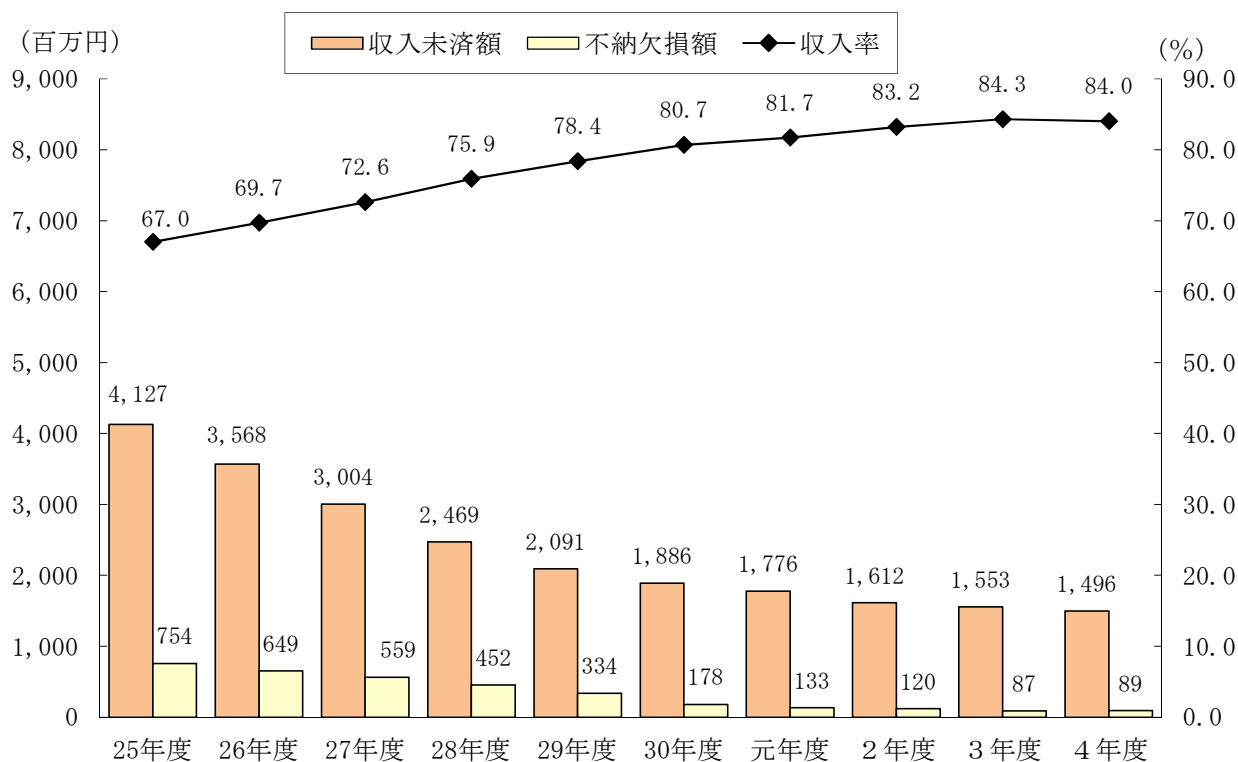
(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	前年度 収入率
現 年 度 分	7,688,532	8,394,864	7,930,523	0	464,341	94.5	94.9
滞 納 繰 越 分	356,141	1,522,993	401,228	89,651	1,032,112	26.3	25.2
計	8,044,673	9,917,857	8,331,751	89,651	1,496,453	84.0	84.3

全体の収入率は、前年度と比べ0.3ポイント低下し84.0%である。

前年度と比べ現年度分の収入率は0.4ポイント低下し94.5%、滞納繰越分の収入率は1.1ポイント上昇し26.3%である。現年度分の収入率が低下したのは、新型コロナウイルス感染症拡大による経済への影響によるもので、滞納繰越分の収入率が上昇したのは、「西宮市国民健康保険収納対策緊急プラン」に基づいてこれまで実施してきた徴収対策等によるものと考えられる。

最近10か年の収入未済額等の状況は、次のとおりである。



注 収入未済額、不納欠損額は左軸の数値で、収入率は右軸の数値で表記

(3) 保険給付

4年度における保険給付の状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

(単位：件・千円・%)

区 分	3年度		4年度		増減率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
療 養 給 付 費	1,517,080	25,104,449	1,515,764	24,929,659	△ 0.1	△ 0.7
療 養 費	52,344	341,517	51,433	341,914	△ 1.7	0.1
高 額 療 養 費	90,064	3,678,531	88,095	3,547,977	△ 2.2	△ 3.5
高額介護合算療養費	132	3,206	167	4,360	26.5	36.0
出 産 育 児 一 時 金	254	106,428	229	95,704	△ 9.8	△ 10.1
葬 祭 費	517	25,850	494	24,700	△ 4.4	△ 4.4
移 送 費	0	0	0	0	—	—
医 療 付 加 金	50	33	71	25	42.0	△ 22.4
計	1,660,441	29,260,017	1,656,253	28,944,342	△ 0.3	△ 1.1

最近5か年の一人当たり費用額等は、次のとおりである。

(単位：円・人・%)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	対前年度 増 減 率
一人当たり費用額	379,184	394,538	389,603	410,462	421,286	2.6
年間平均被保険者数	90,599	87,231	85,294	84,172	81,489	△ 3.2

年間平均被保険者数は減少傾向にある。一人当たり費用額は3年度に引続き増加している。これは、3年度は新型コロナウイルス感染症の流行に伴う受診控えの影響が残っていたが、4年度は新型コロナウイルス感染症の影響が殆どなかった元年度並みに受診率が回復したことによるものである。

2 食肉センター特別会計

当会計は、西宮市食肉センター及び西宮市食肉地方卸売市場の管理運営を行うもので、決算状況は、次のとおりである。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
使用料及び手数料	109,406	98,235	98,235	0	0	100.0	104,643	△ 6,407
繰入金	228,590	217,820	217,820	0	0	100.0	189,042	28,778
諸収入	10,951	12,381	12,381	0	0	100.0	11,832	549
市債	31,400	31,200	31,200	0	0	100.0	42,300	△ 11,100
計	380,347	359,637	359,637	0	0	100.0	347,817	11,820

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
食肉センター費	312,767	292,279	0	20,487	93.4	294,511	△ 2,231
公債費	67,580	67,358	0	221	99.7	53,306	14,051
計	380,347	359,637	0	20,709	94.6	347,817	11,820

予算現額3億8,034万円に対して、歳入歳出決算額は、それぞれ3億5,963万円である。

最近3か年の食肉センター使用料等の収入状況は、次のとおりである。

(単位：千円・%)

区分	2年度	3年度	4年度	対前年度 増減率
と室・解体室等使用料	82,815	78,688	72,782	△ 7.5
内臓処理室使用料	3,190	3,028	2,802	△ 7.5
冷蔵室使用料	20,996	20,741	20,217	△ 2.5
卸売市場使用料	2,677	2,113	2,359	11.6
庁舎敷等使用料	67	71	72	1.4
光熱水費使用者負担金	11,160	11,803	12,354	4.7
計	120,907	116,446	110,589	△ 5.0

最近3か年の食肉センターの年間処理頭数等の状況は、次のとおりである。

(単位：頭・%・円)

区分	大動物	小動物	年間処理頭数	稼働率	処理単価
2年度	7,856	36,118	67,542	60.6	3,784
3年度	6,672	37,465	64,153	60.6	3,931
4年度	6,628	32,841	59,353	57.4	4,398

注1 年間処理頭数、稼働率、処理単価は小動物換算（大動物1を小動物4と換算）

2 稼働率=年間処理頭数÷(開場日数×1日当たり処理能力)×100

年間処理頭数は、前年度に比べ小動物は4,624頭、大動物は44頭、それぞれ減少しており、使用料は、640万円減少している。

一般会計からの繰入金は2億1,782万円で、このうち市債の償還分等に充てる6,739万円を除いた1億5,042万円が管理運営経費に充当されている。この管理運営経費への充当額は、前年度に比べ1,473万円増加している。

一般会計からの繰入金の充当状況は、次のとおりである。

(単位：千円・%)

区 分	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
一般会計繰入金A	142,670	176,900	175,100	168,953	177,603	189,042	217,820
うち管理運営経費充当分B	100,185	124,707	133,172	127,085	132,295	135,686	150,422
充当割合(B/A×100)	70.2	70.5	76.1	75.2	74.5	71.8	69.1

3 中小企業勤労者福祉共済事業特別会計

当会計は、西宮市中小企業勤労者福祉共済条例に基づき、市内の中小企業勤労者の福祉の増進を図るとともに、中小企業の振興に寄与することを目的として、勤労者に対し福祉事業を実施するもので、決算状況は、次のとおりである。

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不 納 欠損額	収 入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増 減 額 (A)－(B)
福 祉 共 済 掛 金	32,478	46,871	46,871	0	0	100.0	54,111	△ 7,240
財 産 収 入	20	8	8	0	0	100.0	7	0
繰 入 金	81,790	164,051	164,051	0	0	100.0	60,296	103,754
繰 越 金	11,116	11,115	11,115	0	0	100.0	14,260	△ 3,145
諸 収 入	1,914	1,919	1,919	0	0	100.0	1,933	△ 13
計	127,318	223,966	223,966	0	0	100.0	130,610	93,355

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増 減 額 (A)－(B)
福 祉 共 済 費	127,318	112,445	0	14,872	88.3	119,495	△ 7,049

予算現額1億2,731万円に対し、歳入2億2,396万円、歳出1億1,244万円で、歳入歳出差引額1億1,152万円が翌年度に一般会計へ繰越されている。

4年度の加入事業所数及び会員数は617か所、6,597人で、見舞金や退職慰労金などの給付、各種福利厚生事業などを実施している。

なお、当事業は4年度末で終了し、当会計についても5年4月1日に廃止された。

4 公共用地買収事業特別会計

当会計は、公共用地の取得を円滑にすることを目的に、道路などの用地買収事業を行うもので、決算状況は、次のとおりである。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
道路用地買収事業収入	59,976	59,991	59,991	0	0	100.0	63,602	△ 3,610
市街地整備用地買収事業収入	1,710	7,488	7,488	0	0	100.0	974	6,514
計	61,686	67,480	67,480	0	0	100.0	64,576	2,903

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
道路用地買収事業費	59,976	58,188	0	1,787	97.0	3,977	54,211
市街地整備用地買収事業費	1,710	318	0	1,391	18.6	122	195
計	61,686	58,507	0	3,178	94.8	4,099	54,407

予算現額6,168万円に対し、歳入6,748万円、歳出5,850万円で、歳入歳出差引額897万円が翌年度へ繰越されている。

(1) 道路用地買収事業

収入済額は、土地貸付収入36万円、前年度繰越金5,962万円である。

支出済額は、用地管理委託料64万円、用地管理工事費280万円、一般会計繰出金5,474万円である。

(2) 市街地整備用地買収事業

収入済額は、土地売払収入504万円、土地貸付収入159万円、前年度繰越金85万円である。

支出済額は、不動産鑑定料23万円、用地管理委託料8万円である。

5 介護保険特別会計

介護保険は、加齢による病気等で要介護状態等になった人に対して、その人が持つ心身の能力に応じ自立した日常生活が営めるように、必要な介護サービスに係る給付を行う。また、被保険者が要介護状態等になることを予防するとともに、要介護状態等になった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活を送ることができるよう支援することを目的とした地域支援事業を行っている。

当会計は、介護保険法に基づき、西宮市が保険者となり制度運営を行っているものである。

(1) 決算の状況

決算の状況は、次のとおりである。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
介護保険料	7,443,426	7,568,230	7,481,895	16,678	69,656	98.9	7,422,034	59,861
使用料及び手数料	344	349	329	0	19	94.4	313	16
国庫支出金	8,564,521	8,415,369	8,415,369	0	0	100.0	8,243,230	172,138
支払基金交付金	9,746,745	9,397,982	9,397,982	0	0	100.0	9,186,293	211,688
県支出金	5,253,584	5,268,594	5,268,594	0	0	100.0	5,103,875	164,719
財産収入	1,552	257	257	0	0	100.0	275	△ 18
繰入金	6,722,997	6,473,224	6,473,224	0	0	100.0	5,443,789	1,029,434
繰越金	578,863	578,863	578,863	0	0	100.0	707,920	△ 129,056
諸収入	13,346	29,456	29,454	0	1	100.0	22,965	6,489
計	38,325,378	37,732,327	37,645,971	16,678	69,678	99.8	36,130,699	1,515,271

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
総務費	754,184	676,659	0	77,524	89.7	717,250	△ 40,591
保険給付費	34,485,486	33,281,144	0	1,204,341	96.5	32,022,374	1,258,769
地域支援事業費	2,348,502	2,198,148	0	150,353	93.6	2,087,538	110,609
基金積立金	2,496	1,194	0	1,301	47.9	176,048	△ 174,853
諸支出金	684,710	684,003	0	706	99.9	548,622	135,380
予備費	50,000	0	0	50,000	0.0	0	0
計	38,325,378	36,841,150	0	1,484,227	96.1	35,551,835	1,289,314

予算現額383億2,537万円に対し、歳入376億4,597万円、歳出368億4,115万円で、歳入歳出差引額8億482万円が翌年度へ繰越されている。

なお、西宮市介護給付費準備基金は、介護保険法に基づく介護保険給付及び地域支援事業の財源に不足が生じたときの財源に充てるため設置された基金で、4年度は保険料延滞金93万円と基金運用利子25万円を合わせた119万円が積み立てられ、介護給付費の増加に対して介護保険料収入の増加が追い付かず財源が不足するため9億681万円を取り崩しており、4年度末の現在高は29億6,131万円である。

(2) 保険料収入

保険料収入状況は、次のとおりである。

(単位：千円・%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
現年度分	7,422,768	7,491,279	7,462,003	0	29,276	99.6
特別徴収	—	6,680,939	6,680,939	0	0	100.0
普通徴収	—	810,339	781,063	0	29,276	96.4
滞納繰越分	20,658	76,951	19,892	16,678	40,380	25.9
計	7,443,426	7,568,230	7,481,895	16,678	69,656	98.9

収入未済額は6,965万円で、前年度に比べ750万円(9.7%)減少している。

年間平均被保険者数は118,281人で、前年度に比べ407人(0.3%)増加している。

(3) 保険給付

4年度における保険給付の状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

(単位：件・千円・%)

区 分	3年度		4年度		増減率	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
居宅介護支援・介護予防支援	152,730	1,937,871	158,607	2,026,856	3.8	4.6
居宅サービス	414,692	16,481,814	436,037	17,240,126	5.1	4.6
地域密着型サービス	32,149	3,604,461	35,470	3,944,434	10.3	9.4
施設サービス	29,632	8,304,728	29,819	8,448,427	0.6	1.7
特定入所者介護サービス	38,403	574,013	37,083	490,629	△ 3.4	△ 14.5
高額介護サービス等	75,227	1,088,174	77,198	1,096,864	2.6	0.8
審査支払手数料	623,269	31,310	653,877	33,805	4.9	8.0
計	1,366,102	32,022,374	1,428,091	33,281,144	4.5	3.9

6 後期高齢者医療事業特別会計

当会計は、国民皆保険制度を維持し、将来にわたり持続可能なものとするとともに、高齢者世代と現役世代の負担を明確で公平なものとするため平成20年4月に創設された後期高齢者医療制度に係る特別会計である。

(1) 決算の状況

決算の状況は、次のとおりである。

歳入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
後期高齢者 医療保険料	6,553,261	6,453,820	6,427,754	216	25,849	99.6	6,170,963	256,790
後期高齢者医療 広域連合支出金	203,616	244,556	244,556	0	0	100.0	163,799	80,756
国庫支出金	0	4	4	0	0	100.0	0	4
繰入金	1,572,973	1,475,289	1,475,289	0	0	100.0	1,441,818	33,471
繰越金	263,254	263,253	263,253	0	0	100.0	255,799	7,453
諸収入	37,873	45,296	45,296	0	0	100.0	47,571	△ 2,274
計	8,630,977	8,482,221	8,456,154	216	25,849	99.7	8,079,953	376,201

歳出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
総務費	297,569	280,372	0	17,196	94.2	258,854	21,517
後期高齢者医療 広域連合納付金	7,987,818	7,610,018	0	377,799	95.3	7,298,353	311,664
保健事業費	313,293	258,835	0	54,457	82.6	233,116	25,719
諸支出金	32,297	30,500	0	1,796	94.4	26,375	4,124
計	8,630,977	8,179,726	0	451,250	94.8	7,816,700	363,026

予算現額86億3,097万円に対し、歳入84億5,615万円、歳出81億7,972万円で、歳入歳出差引額2億7,642万円が翌年度へ繰越されている。

(2) 保険料収入

保険料収入状況は、次のとおりである。

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
現 年 度 分	6,534,609	6,435,371	6,413,591	0	21,779	99.7
滞 納 繰 越 分	18,652	18,449	14,162	216	4,069	76.8
計	6,553,261	6,453,820	6,427,754	216	25,849	99.6

収入未済額は2,584万円で、前年度に比べ719万円(38.6%)増加している。

年間平均被保険者数は62,212人で、前年度に比べ2,744人(4.6%)増加している。

7 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

当会計は、母子家庭の母などに経済的な安定と自立のため必要な資金を貸し付ける特別会計で、決算状況は、次のとおりである。

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収入率	前年度収入 済 額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
繰 入 金	1,233	869	869	0	0	100.0	981	△ 112
繰 越 金	15,656	18,634	18,634	0	0	100.0	17,818	815
諸 収 入	10,310	33,128	13,935	0	19,192	42.1	14,006	△ 70
計	27,199	52,631	33,439	0	19,192	63.5	32,806	633

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済 額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
母子父子寡婦福祉 資金貸付事業費	25,432	12,786	0	12,645	50.3	11,075	1,711
公 債 費	1,767	1,766	0	0	100.0	3,096	△ 1,330
計	27,199	14,553	0	12,645	53.5	14,172	381

予算現額2,719万円に対し、歳入3,343万円、歳出1,455万円で、歳入歳出差引額1,888万円が翌年度へ繰越されている。

最近3か年の貸付状況は、次のとおりである。

(単位：件・千円・%)

区 分	2年度	3年度	4年度	対前年度増減率
件 数	22	21	16	△ 23.8
貸 付 額	9,180	10,093	11,917	18.1

8 鳴尾外財産区特別会計

当会計は、地方自治法第294条第3項に基づき、鳴尾財産区などの財産区の収入及び支出を取り扱うものである。財産区は、その所有する土地などの財産、又は、公の施設を管理することを目的とする特別地方公共団体で、市長が管理者として、その事務を処理している。決算状況は、次のとおりである。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
鳴尾財産区収入	16,538	16,537	16,537	0	0	100.0	16,537	0
上山市外4区有財産区収入	4,514	4,513	4,513	0	0	100.0	4,513	0
越木岩財産区収入	2,761	2,760	2,760	0	0	100.0	3,565	△ 804
上瓦林財産区収入	300	300	300	0	0	100.0	300	0
上新田財産区収入	900	900	900	0	0	100.0	900	0
上山口財産区収入	1,535	1,534	1,534	0	0	100.0	1,440	93
津門財産区収入	342	342	342	0	0	100.0	0	342
計	26,890	26,888	26,888	0	0	100.0	27,256	△ 368

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
鳴尾財産区支出	16,538	16,537	0	0	100.0	16,537	0
上山市外4区有財産区支出	4,514	4,513	0	0	100.0	4,513	0
越木岩財産区支出	2,761	2,760	0	0	100.0	3,565	△ 804
上瓦林財産区支出	300	300	0	0	100.0	300	0
上新田財産区支出	900	900	0	0	100.0	900	0
上山口財産区支出	1,535	1,534	0	0	99.9	1,440	93
津門財産区支出	342	342	0	0	100.0	0	342
計	26,890	26,888	0	1	100.0	27,256	△ 368

予算現額2,689万円に対し、歳入歳出決算額は、それぞれ2,688万円である。

各財産区の歳入・歳出状況は、次のとおりである。

(単位：千円)

財産区	歳 入			歳 出	
	科 目	金 額	説 明	科 目	金 額
鳴 尾	土地建物貸付収入	16,537	戸崎町溜池敷地貸付料	寄 附 金	16,537
上 大 市 外 4 区 有	土地建物貸付収入	4,513	仁川町6丁目溜池敷地貸付料	積 立 金	3,313
				寄 附 金	1,200
				計	4,513
越 木 岩	土地建物貸付収入	2,760	北山町溜池敷地等貸付料	寄 附 金	2,760
上 瓦 林	土地建物貸付収入	300	日野町溜池敷地貸付料	寄 附 金	300
上 新 田	土地建物貸付収入	900	樋ノ口町2丁目溜池敷地貸付料	寄 附 金	900
上 山 口	土地建物貸付収入	1,534	山口町上山口3丁目田敷地貸付料	積 立 金	434
				寄 附 金	1,100
				計	1,534
津 門	土地売払収入	342	津門西口町通路敷地売払収入	積 立 金	342
合 計		26,888		合 計	26,888

上大市外4区有財産区の積立金331万円、上山口財産区の積立金43万円及び津門財産区の積立金34万円は、財産区保有の基金に積み立てられている。

鳴尾外財産区特別会計から支出された寄附金2,279万円は、一般会計の総務費寄附金として収入され、同額が地区自治団体運営交付金として支出されている。同交付金は、地域住民で組織された各区有財産管理委員会が、自主的に柔軟な管理運営を行えるよう、寄附金の範囲内で当該委員会に対し交付されるものである。

9 集合支払費特別会計

当会計は、一般会計と特別会計での電気使用料、ガス使用料、水道及び下水道使用料並びに電話使用料の支払事務を一元化することにより、その支払の確実性と簡素化を図るためのものであり、決算状況は、次のとおりである。

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収入率	前年度収入 済 額 (B)	増減額 (A) - (B)
繰 替 金 収 入	1,399,097	1,219,904	1,219,904	0	0	100.0	1,140,447	79,457

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済 額 (B)	増減額 (A) - (B)
集 合 支 払 費	1,399,097	1,219,904	0	179,192	87.2	1,140,447	79,457

予算現額13億9,909万円に対し、歳入歳出決算額は、それぞれ12億1,990万円である。

4年度における各料金を前年度と比較すると、次のとおりである。

(単位：千円・%)

区 分	3年度	4年度	増減額	増減率
電 気 使 用 料	496,610	534,236	37,625	7.6
ガ ス 使 用 料	101,044	150,680	49,635	49.1
水道及び下水道使用料	441,857	451,371	9,514	2.2
電 話 ・ 回 線 使 用 料	100,933	83,616	△ 17,317	△ 17.2
計	1,140,447	1,219,904	79,457	7.0